



一般社団法人

日本木質ペレット協会

ご案内

脱炭素・将来の「ペレット社会」をめざして

消費者の信頼を得られる品質の燃料用木質ペレットの供給を図ることを目指し、
利用を推進します。



<https://w-pellet.org>

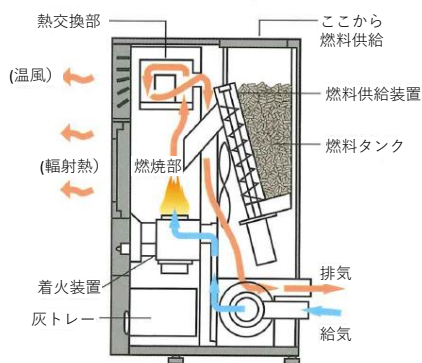
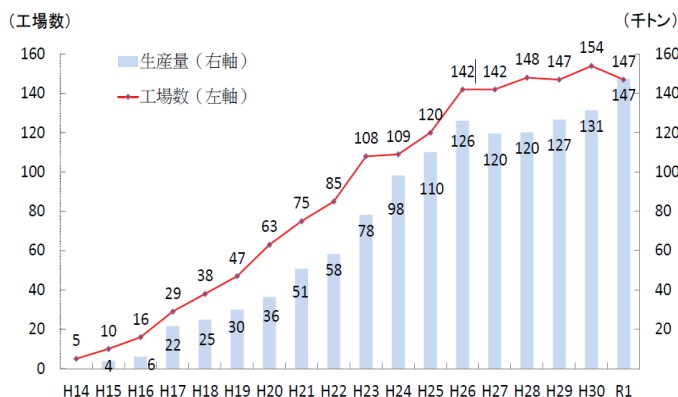
(一社) 日本木質ペレット協会 (JPA) とは

2001年に日本で木質ペレット生産工場が稼動していたのがわずか3事業所で、年間生産量は2300トンでした。それ以降の生産量と工場数の増加を受け、2007年にペレットにかかわる学識経験者や関連する企業を中心にJPAを発足しました。その後も、生産と需要も大きく伸びました(下のグラフ参照)が、一方で木質ペレットの原料も品質も多様化する中で、不純物や有害物質が混入されていない品質と、それを燃やすストーブやボイラの効率性や安全性の確保がユーザー様にとっても欠くことのできない要素となっています。そこで、消費者からの信頼を得られる品質の製品を提供できるよう勉強会や研修会を企画し、さらに当協会のペレットの品質規格を定め、それに基づく認証工場も増やして参りました。2019年で木質ペレットを生産しているのは147事業所で、年間生産量は14万トンを超えています。今後の木質ペレット社会を目指して、このJPA活動にご賛同いただき、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

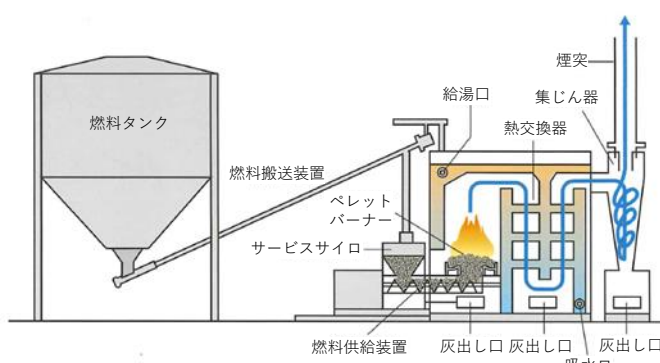
木質ペレットのメリット

1. 燃焼機器への自動供給、自動調節が可能です。
2. かさ密度は木材チップの2倍以上、エネルギー密度(容積あたりの発熱量)も3倍以上あり、輸送・貯蔵効率が向上します。
3. 乾燥燃料で、着火性や燃焼性に優れています。
4. 発熱量は石油の1/2と低ですが、生産・輸送、燃焼を含めたCO2排出量は石油の1/5、電気の1/10と少ないです。

木質粒状燃料(木質ペレット) 生産量及び工場数の推移 (林野庁資料)



ペレットストーブの仕組み (FF式)



ペレットボイラーの仕組み (下込めタイプバーナー式)

用途 小規模な家庭用ストーブから中規模業務用(ボイラ、温風機等)、ガス化発電用、大規模の混焼発電用の燃料として用途は広範。



ペレット製造



ペレットの搬送



バイオマスボイラ



ペレットストーブ



ガス化発電



石炭混焼



熱利用(冷暖房)



熱利用(給湯)

活動内容

当協会は、地域経済の発展と持続可能な資源循環型社会に向けた木質バイオマス利活用へ、農林水産省及び関連省庁の政策、地域行政の政策、森林組合の事業活動、ペレット事業者及び消費機器メーカーの事業活動を、相互に効果的に連携していくため、木質ペレットの需要を拡大させるために普及促進向け、部会を立ち上げ活動を展開しています。

品質規格部会

- 品質規格の浸透：認証取得企業の拡大（10社以上を目標）。
- 全国範囲に分布し、どの地域でも認証優良木質ペレットを入手できる体制づくり。
- 既存木質ペレット工場の品質、稼働率、コスト等の改善指導。
- 国家規格への格上げ。
- 燃焼機器に対応する優良木質ペレットの品質を品質規格によって特定する。

広報部会

- 魅力ある情報の掲載。最新の業界情報の発信。
- 結果として会員の増強と認証取得企業の拡大につなげる。
- バナー広告の拡大。
- 優良木質ペレットを使ったストーブ、ボイラ、小規模ガス化発電等の導入成功事例の紹介。



需要拡大部会

- 市場調査。
- 啓蒙活動の一環として、勉強会、説明会の開催。また、業界展示会への積極的参加。
- 木質ペレット事業の採算性の改善化。
- コンサルティング：木質ペレット工場建設のノウハウ、木質ペレット機器導入の手引き、経営診断。



ペレットストーブ部会

- 啓蒙・普及活動の一環として、説明会の開催。
- 業界展示会への積極的参加。
- 機器導入の手引き。



燃料用優良木質ペレット認証制度のご案内

制度の目的

日本木質ペレット協会が行う燃料用優良木質ペレット製品の認証により、その普及を促進し、消費者に対し品質の安定した優れた燃料用木質ペレットの供給の確保を図ることを目指しております。



認証の対象

認証対象のペレットは、ペレットストーブ及び家庭用又は業務用ボイラに用いる燃料用木質ペレットであって、別に定める「木質ペレット品質規格」（以下「品質規格」という。当協会ホームページ参照）のうち、当協会の審査委員会が定める品質項目及び別に定める品質基準に適合するものであることとします。認証を受けられる方は、申請する製品を製造又は販売する方です。

認証を取得するメリット

- ▶ ペレット燃焼機器に対応できる品質の優良ペレットを供給することによって、トラブルを防ぎ、機器メーカーとユーザーの信頼を得ることができます。
- ▶ 国や自治体が指定する公共建築工事標準仕様書や官庁施設の熱源設備における木質バイオマス燃料導入ガイドラインに適合する燃料ペレットを供給でき、受注機会が多くなります。
- ▶ ペレットの認証工場として企業イメージが高まり、国内、国外ともビジネスチャンスが広がります。

是非ペレットの認証取得についてご検討ください。

● 認証工場：8ヶ所



【認証取得事業者：2021年3月現在】

入会のご案内

日本木質ペレット協会では活動趣旨にご賛同いただける方のご入会を募集しています。会員は、下記にあります主な構成会員が示す法人や個人で構成される「**正会員**」と「**賛助会員**」の2種類です。

会員の方々は、当協会が発信する各種情報の先行入手や、分析・データ活用に関わる個人・法人間で相互にコミュニケーションの接点を持つことができます。また、各種研修会・展示会等のイベントや部会・委員会活動などを通じて、木質ペレット・ペレット燃焼機器に関する最新情報の入手や現場の生の声を聞くことが可能です。

会員種別	総会での議決権	年会費	入会金
正会員	あり	70,000円	50,000円
賛助会員	なし	10,000円	なし

申し込み方法

当協会のホームページ (https://w-pellet.org/jpa_01/membership-join/)、または下記QRコードより入会申込書をダウンロードし、ご入力・捺印の上、原本を郵送でお送りください。尚、ご入会にあたっては、当協会の定款をご一読ください。

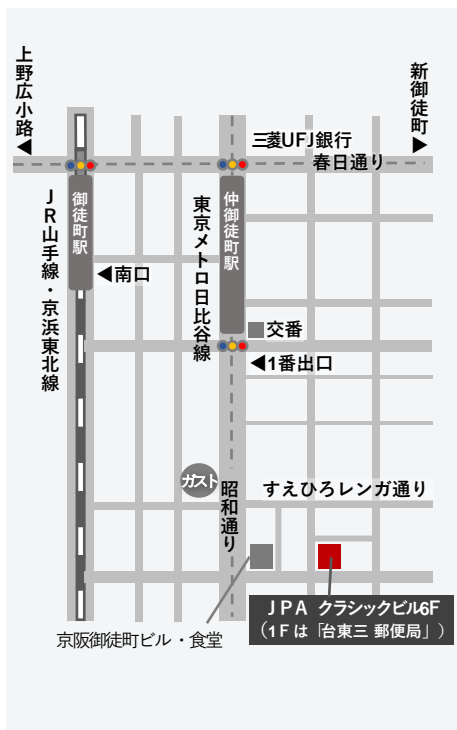
ご入会は、お申込み後、当協会の理事会により決定し、通知いたします。

《主な構成会員》

(正会員) 木質ペレット製造事業者、ペレット製造機器メーカー、ペレット消費機器メーカー、ボイラー機器メーカー、プラントメーカー、特殊車両メーカー等

(賛助会員) 試験機関、環境検査メーカー、機械メーカー、個人等

※会員の詳細につきましては下記URLまたはQRコードより当協会ホームページをご参照下さい。



一般社団法人

日本木質ペレット協会

<https://w-pellet.org>

E-mail: ap-wupel@w-pellet.org

〒110-0016 東京都台東区台東3-12-5 クラシックビル6階 604号室

電話: 03-5812-4473 FAX: 03-5812-4478

アクセス: 東京メトロ日比谷線「仲御徒町」駅 1番出口より徒歩5分

JR山手線・京浜東北線「御徒町」駅 南口より徒歩7分



会員: